

公益活動報告書（令和4年度分）

（宛先）岡崎市長

令和5年4月12日

団体名 額田バイオマス活用検討会

代表者 北村 一 正





構成員 12人 （※令和5年1月1日時点の構成員数）







団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

- 1) 森林保全、森林資源有効活用、間伐の普及を目的に山ジム（林業作業・間伐・伐採・搬出体験）による森林整備を行う
- 2) 里山、広葉樹、針葉樹林など森林資源全体に目を向けたバイオマス有効活用を考える。
（燃料用チップ化・ペレット化と熱利用先及び新たな木材の活用先等の検討）

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	従事者	参加人数		活 動 内 容	効 果	分類 ※
			会員以外	会員			
5/5～ R4/12/27	岡崎市イオンタウン むらさきかん（東部地域交流センター） 藤川学区市民ホーム 夏山町ウルシガイツ森林	106	27人	79人	<p>イオンタウン5月5日子どもの日木質イベント（木のおもちゃと自然エネルギーいろいろ体験）から以下森林資源の利活用を考え岡崎のカーボンニュートラル実現施策を考えるワークショップ（3回）と自然エネルギー製作体験と all 自然エネルギーアウトドアなどを開催した</p> <p>① 5/5（水）イオンタウン木育イベント ② ワークショップ（22年1月から継続して3回開催した） ●開催日と参加者：5/8（日）2回目（14人）・9/4（日）3回目（12人）・12/11（日）4回目（16人） ●場所：むらさきかん ●ファシリテーター：AKJ 環境総合研究所 副理事長、名古屋大学准教授：小林敬幸様</p> <p>② 7/10（日）自然エネルギー座学と製作体験 ・場所：藤川学区市民ホーム ・内容：自転車前輪ハブダイナ使用で水車発電回路学習とチェーソウミル使用して製材体験など ・参加製材体験者：26人</p> <p>④ 9/18（日）All 自然エネルギーアウトドア 場所：夏山町ウルシガイツ森林 内容：沢の水流を使用した水車発電でラジカセを鳴らし水流を薪ボイラの熱を利用して焼きそばと足湯を楽しんだ 参加者：36人</p> <p>⑤ 11/26（土）シイタケ菌打ち（1600個）とシイタケ栽培</p>	<p>森林資源の利活用と手作り自然エネルギーおよびカーボンニュートラルを考えるイベントが出来た</p> <p>新たにシイタケ栽培として地消地産の取組を追加してゆく</p>	②③
<p>12/11 岡崎のカーボンニュートラル実現政策提言ワークショップ（4回目）</p> <p style="text-align: center;">7/10 自然エネルギー座学とアウトドア足湯 12/26 シイタケ栽培</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>							

4/23 ～ R5/1/31	岡崎市夏山町別 沢 明大寺町大切	158 人	20 人	138 人	森林整備活動として、夏山町別沢と明見町大切で枝処理・2m玉切・4m玉切りとはい積み・搬出（クレーン搬 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">面積</div> <div style="text-align: center;">搬出量</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="text-align: center;">別沢森林 2600m²</div> <div style="text-align: center;">50m³</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="text-align: center;">明大寺町大切 2500m²</div> <div style="text-align: center;">35m³</div> </div>	間伐の実施により放置森林の整備保全ができた	② ③
ウインチとスロープで 100kg以上を積み込み可能		クレーン搬出運搬		夏山の木の駅土場ばい積み (6月～9月分約20m ³)			
							
9/3～ 12/20	岡崎市夏山 町別沢及び ウルシガイ ツ森林	27 人	3 人	24 人	森林資源の活用及び太陽の恵み学習の一環として スギ・ヒノキ精油に挑戦した 当面の目標:試作器でエッセンシャルオイル及び 芳香水の有無と量の確認する <ol style="list-style-type: none"> 1) 釜約10ℓ 2) スギ・ヒノキ の葉 とチップ 3) セパレータ購入 4) 実験(10月～スタート) 場所:ウルシガイツ森林 実験① スギヒノキの葉 ②スギ・ヒノキのチップ	シイタケ栽培に追加してスギヒノキを利用した地消地産事業2段として今後イベントで芳香水とエッセンシャルオイルの市場性の評価を行う	② ③
チップ作成		葉に加えてチップを窯に		セパレータ入手して精油 (完成)			
							
4/7 ～ R5/2/2	岡崎市額田 センター	人	木の駅 PJ会 員	20 人	額田木の駅PJ実行委員会(毎月第1木曜日)参加 但し。コロナ感染 緊急事態宣言にともなう自粛で中止が多かった 木の駅PJへの出荷量 85m ³	木の駅実行委員会参加で情報の共有できた	① ③

8/16～ 11/2	りぶら (岡崎市中 央図書館交 流センタ ー) 岡崎商業	6人	3人	3人	8/16 「りぶら」にて岡崎商業情報会計課「団体紹介動画作成」講座に参加打合せ 9/28 岡崎商業での「団体紹介動画作成」授業にバイオマスの設立趣旨や方針に関する資料と伐採やウインチ搬出の動画やスナップ写真を持参して参加して、具体的内容について打合せした 紹介動画のメニュー ① 設立趣旨 ② 主な活動紹介3つ 1) 間伐体験 2) 軽トラウインチ搬出 3) スギヒノキ精油体験 4) 問い合わせ先 11/2 初回サンプル評価 変更要望提出 12/15 完成	1分42秒と短時間での団体紹介動画ができHPやイベントで使用ができるものができ今後の活動に期待ができる	
R5/3/25	足助支所2 階会議室	約 70 人		3人	下記講演会に参加し、林業の労災と事故の現状について運輸や農漁業など他事業とに比較したデータと伐倒時の安全確保担保にたいする講演者水野雅夫氏の思いを伺った 講演会：森林ボランティアの安全管理は甘すぎないか？プロじゃないからこそ必要な自分と仲間を守るスキルとチーム運営	予想外に多い森林関係事故と伐倒におきる受け口と追口と重心の捉え方について共有できた	①

※分類①=人を助ける活動 ②=活動の担い手を育てる活動 ③=人々を啓発し、団体の目的を広める活動

※活動についてチラシ、報告・記録などがありましたらあわせてご提出をお願いします。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

評価をした理由をお書きください

- ・2050年カーボンニュートラル実現に向けて以下の啓発提言イベントを企画開催できた
木質バイオマス(スギ・ヒノキ)の利活用による・手作り自然エネルギー製作体験・all自然エネルギーアウトドア・森林資源の利活用を考えカーボンニュートラルの実現にむけた「市民会議ワークショップ」を開催して広報及び啓発ができた
- ・シイタケ栽培とスギ・ヒノキエッセンシャルオイル精油時実験ができたことで、森林資源を活用した地消地産を考える活動のスタートができた。 今後はイベント等で「地消地産事業の可能性」について広報してゆきたい